

SJクイズ

[問題編]

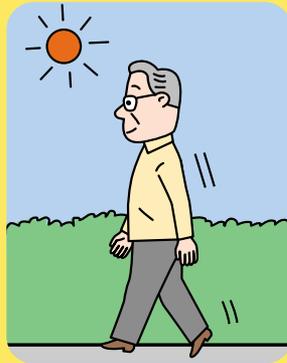
Q1 平成21年中の高齢者（65歳以上）の交通事故死者数を状態別にみると、最も多いのは歩行中ですが、その割合は全体の何%？

- ①約35%
- ②約40%
- ③約45%
- ④約50%



Q2 平成21年中における高齢歩行者の交通事故死者数を昼夜別にみると、昼間と夜間で多いのはどっち？

①昼間



②夜間



Q3 平成21年中の交通事故における高齢者の致死率（死傷者に占める死者の割合）は全体と比べて何倍？

- ①1.2倍
- ②2.4倍
- ③3.6倍
- ④4.8倍

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL: 03 (5412) 1736



Q1

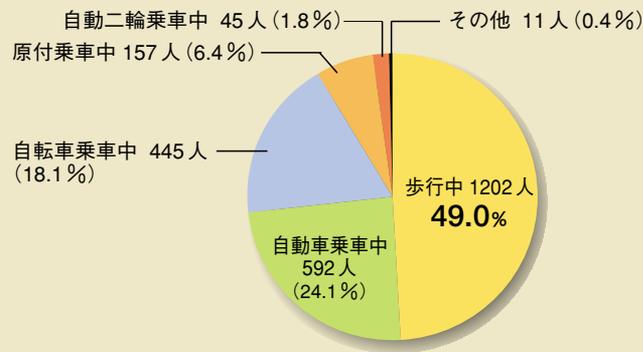
解答 ④約50%

<解説>

平成21年中の高齢者（65歳以上）の交通事故死者数（2452人）を状態別にみると、歩行中が半数近く（49.0%）を占め、次いで自動車乗車中、自転車乗車中の順に多い。

高齢者の歩行中の死者数は、昭和50年代前半から増加傾向を示した後、平成7年（1,658人）をピークに漸減傾向にあり、平成11年の0.77倍となっている。 ※警察庁資料

●高齢者（65歳以上）の状態別交通事故死者数（平成21年中）



Q2

解答 ②夜間

<解説>

平成21年中における高齢歩行者の交通事故死者数（1202人）を昼夜別にみると、昼間が430人対し、夜間は772人となっている。

全年齢層でも、歩行中は昼間に比べて夜間の構成率が2倍以上（昼間：21.2%、夜間：49.6%）高くなっている。 ※警察庁資料

Q3

解答 ③3.6倍

<解説>

平成21年中の交通事故における致死率（死傷者に占める死者の割合）を年齢層別にみると、高齢者は1.94%と全体の0.54%と比べて、致死率は3.6倍となっている。重傷者率（負傷者に占める重傷者の割合）も2.3倍となっており、他の年齢層に比べて事故に遭った場合の被害程度が深刻になっている。 ※警察庁資料

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL: 03 (5412) 1736